

総勢 80 名以上のキャストで繰り広げる 3 時間の超大作

愛の物語

消えた

前橋空襲に まえばし市民ミュージカル

脚本・作詞・演出／新 陽一
作曲／神山奈々 音楽／菊地友夏 振付／勝見由佳

太平洋戦時下の前橋 戦争の暗い影は街全体を覆い尽くしていた
挙国一致 尽忠報国 堅忍持久 学徒動員 国民徴用 国家総動員法
それでも人々は 健気に精一杯 1日1日を生き抜いていた
朔太郎の詩をこよなく愛する女学生がいた
異国の地で戸惑う満州からの留学生がいた
軍神の弟という重荷を課せられた若者がいた
ひっそりと敬虔な祈りを捧げる家族がいた
しかし運命の歯車は 昭和 20 年 8 月 5 日の大空襲に向けて
片時も休むことなく 回り続けていた



我愛你

wo ai ni

2017.8.5 ^{SAT}〈你好〉 - 8.6 ^{SUN}〈再見〉

【ダブルキャスト2回公演】

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)大ホール

開場／13:30 開演／14:00 終演／17:30(両日共・予定)

全席自由(一般／1,500円 高校生以下／1,000円 ※各日別チケットとなります。)

チケットお取扱い／昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館 TEL 027-221-4321) 大湖分館(シャンテ TEL 027-283-1100) 高崎市文化会館(TEL 027-325-0681)

6月1日(木)よりチケット発売

主催／まえばし市民ミュージカル実行委員会・前橋市 後援／前橋市教育委員会

「我愛你」の時代と背景

「我愛你」は、昭和16年7月の七夕祭りから、20年8月の空襲、そして終戦までの4年間の前橋を描いたミュージカルである。当時、前橋高等女学校(現前橋女子高校)に、満州からの2名の留学生が在籍していた、という史実を元に物語は組み立てられており、中国語の作品名は、そこに由来している。

主な舞台は他に、血気盛んな若者たちが集う前橋中学校(現前橋高校)。街の架空のダンスホール「トミー」。超重爆撃機「富嶽」の開発に挑む中島飛行機前橋工場。さらにもうひとつ忘れてはならないのが、前橋の生んだ不世出の大詩人、萩原朔太郎である。ドラマに朔太郎本人は登場しないものの、その詩は、主人公の橋凛太郎と如月泉を繋ぐ絆となるなど、重要な役回りを演じている。

昭和16年夏、七夕祭りで賑わう前橋の街。日中戦争は泥沼化していたが、まだ、日米一触即発の危機には至っていなかった。2学期、前橋高等女学校では、音楽発表会の練習が行われ、前橋中学校では、先輩の朔太郎の難解な詩に、生徒たちが四苦八苦していた。如月家に遊びに来た前中生の凛太郎は、前橋高女生の泉と、朔太郎の詩について熱く語り合う。泉の長兄で中島飛行機の技術者の仁と、満州からの留学生玉蘭は、ごちない中にも、心を通わせるのだった。一方、もう一人の留学生明琳は、「トミー」に出入りする謎の男、伝田と情熱的なダンスを踊る。

日米開戦から2年、戦局悪化の中、軍神岩佐中佐の弟という宿命を背負った信治は、苦悩の果てに予科練を志願する。親友の凛太郎も、広瀬川のほとりで同じ決意を泉に告げる。昭和20年、前中生も前橋高女生も、中島飛行機に勤労働員に駆り出されていた。そして8月5日夜、ついに空襲は始まった。混乱に乗じて、重爆撃機「富嶽」の設計図を奪おうとする、伝田と明琳。逃げ場を失う泉や玉蘭。それを救おうとする仁。逃れようのない大地の上で、過酷な運命は彼らに、刻一刻と迫っていた…



※このミュージカルは史実を元にしたフィクションです。中島飛行機前橋工場は実在の軍需工場ですが、「富嶽」を開発した事実はありません。

先人達の願い、そしてこれからの前橋

前橋市は、終戦10日前の昭和20年8月5日に空襲を受け、市街の大半を焼失するとともに535名の尊い命が失われました。このミュージカル「我愛你」は、そんな戦時下でも人間性を失わず、夢や希望を胸に懸命に生きた先人達の想いを伝えるために作られたオリジナル作品です。是非、たくさんの方にご覧いただ

き、戦後の復興に努力した人々のことやこれからの前橋について、一緒に考える機会となれば幸いです。前橋市は、地域に根ざした芸術文化活動を支援しています。市民のみなさんが主体となって活動した「市民力の証」ともいべき市民ミュージカルの更なる発展と、文化を基盤としたまちづくりの実現を目指します。



昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)

群馬県前橋市南町三丁目62番地1 TEL 027-221-4321

電車ご利用の場合 JR 両毛線「前橋駅」から徒歩5分

前橋駅南口を出て南へ直進。二つ目の信号「南町三丁目」を右折し、約50メートル。

自動車の場合 関越自動車道「前橋IC」より20分

国道17号を「前橋方面」に進み、利根川の「群馬大橋」を渡り、前橋・玉村線との合流点である「表町一丁目」交差点を右折、JR両毛線高架下を通り、最初の信号を左折。

※駐車場は詰め込み駐車となります。

お問い合わせ

まえばし市民ミュージカル実行委員会事務局
(前橋市文化国際課)

TEL 027-898-6522